

自己評価公表シート

令和6年度 第1回 津山社会福祉事業会 津山保育園

1. 本園の保育目標

<p>子どもが健康で心豊かに成長するため、保護者や地域社会とともに子育てを進めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心身ともに健康で丈夫な子どもを育てます。 2. 豊かな生活経験のなかから基本的な生活習慣を身につける子どもを育てます。 3. 安定した気持ちで様々な活動を通して共通の目的を見出し、協力して遊びを楽しめる子どもを育てます。 4. 豊かな感性を持ち、自分の思いが表現できる子どもを育てます。
--

2. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
<p>保育について 保育理念・事業所目標の理解をした上で、職員が連携して「子どもの最善の利益の尊重」を最優先して保育を行う。</p>	<p>理念、事業計画を周知した上で、指導計画を作成・保育の実践をしている。人権を優先した園内研修で月ごとに目標をあげ、クラス単位で取り組みの成果と課題を報告し、全職員が話し合うことで、翌月に繋げている。また、愛情を持ち発達にあった関わり方ができるよう、幼児・乳児組のチーム単位で定期的に話し合いをしている。</p>
<p>職務について 自分の職務や役割分担を理解し、安心安全な保育について、職員間で連携を取りながら責任を持ち意欲的に取り組む。</p>	<p>会議には立場、職種に関係なく全職員が参加し、連絡会や研修での内容は閲覧できるようにして、周知できるようにしている。役割分担は、年度初めに確認し、定期的に進捗状況を確認している。経験の浅い職員には、経験のある職員と組んで新たな業務を経験して職務の幅が広がるようにする。</p>
<p>資質向上について 保育士・栄養士等人間性と専門性の向上のため、一人ひとりが目標を持ち、保育の質を高める。</p>	<p>年間教育研修計画により、全職員が役割に合わせた研修に参加を予定している。参加者は報告して職員全員が周知するよう努める。自己評価等の集計資料に基づきグループ単位で意見交換を行い、相互理解に努めている。職員個別に業務内容について目標設定を設け定期的に面談を行い、状況の確認をする。</p>
<p>その他 信頼される保育園として、保護者、地域、専門機関との連携を図る。</p>	<p>父母の会の役員を中心に大掃除、交通査察の実施と、運動会、親子ふれあいの場である虹っ子まつりについて検討を行っている。災害発生時に近隣事業所を二次避難場所として利用できるよう避難訓練を実施したり、地域の事業所を園児が訪問して交流する場を設けている。</p>

3. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
<p>人権を最優先した上で、子どもの気持ちに寄り添った保育を行う。</p>	<p>子どもの心情に寄り添った保育が行えているか、クラス全体と一人ひとりの発達に合わせた保育提供ができるよう確認する場を持つ。今年度は大学講師に来ていただき、実際の保育現場での関りについて学び、主体性を育む保育について検討実践する予定である。</p>
<p>全職員の共通理解と現状に合わせた職務の遂行に努める。</p>	<p>全職員が意見交換ができる場を定期的に作り、誰もが共通理解ができるようにする。業務の効率化について、行事の進め方、登降園システム等ICT化含め、整理したうえで検討する。保育と食育両方の計画について、それぞれの現場から意見交換を行い、連動して進められるようにしていく。</p>
<p>全ての職員の資質向上に努める。</p>	<p>参加した研修については、どのように現場で取り入れたいかも報告し、経験の浅い職員に向けてはアドバイスも入れて実践で使えるようにする。研修内容は回覧して、職員全体で向上できるようにする。感染症に関する研修を定期的に園内で実施して、衛生面に関する知識を深めていく。</p>
<p>保護者、地域、専門機関との連携を図り、子どもが安全に安心して過ごせるようにする。</p>	<p>父母の会と共に園と親子の交流の場を計画していく。また、防災に備えて地域の機関と連携を深めていく。市や法人の関係機関、小学校とも連携を定期的にとり豊かな育ちと就学への接続が無理なく行えるようにしていく。今年度は、地域のシニアクラブの方とも交流をする計画をしている。</p>